

明日にかける橋 1989年の思い出 (2018)

メディア 映画

ジャンル ドラマ SF

製作国 日本

時間 131分

初公開日 2018/06/30

公開情報 渋谷プロダクション

映倫 G

【キャッチコピー】

あの懐かしい時代に戻れ！
家族の悲しみを止めるために

【解説】

「朝日のあたる家」「向日葵の丘 1983年・夏」の太田隆文監督が静岡県を舞台に贈るタイムスリップ・ヒューマン・ドラマ。主演は鈴木杏、共演に板尾創路、田中美里、越後はる香。2010年、静岡県のとある町。OLの吉行みゆきは、20年前に弟を事故で亡くして以来、母は精神を病み、父は会社が倒産して酒浸りの日々で、家族はすっかりバラバラになってしまっていた。ある日、父が亡くなり、通夜の夜に、全力で走って渡れば願いが叶うという“明日橋”を渡ったところ、1989年にタイムスリップしてしまう。そしてそこで、若かりし両親と、生前の弟と出会うみゆきだったが…。

【クレジット】

監督	太田隆文		
アソシエイトプロデューサー	小林良二		
脚本	太田隆文		
撮影	三本木久城		
美術	竹内悦子		
衣裳	丸山江里子		
編集	太田隆文		
音楽	遠藤浩二		
照明	石川欣男		
録音	植田中		
ヘアメイク	大久保恵美子		
整音	丹雄二		
効果	丹雄二		
助監督	富澤昭文		
出演	鈴木杏	Anne Suzuki	吉行みゆき
	板尾創路		吉行冬樹
	田中美里		吉行桐子
	越後はる香		少女時代の吉行みゆき
	藤田朋子		里美先生
	宝田明		尾形社長
	田崎伶弥		
	草刈麻有		

富田佳輔
長澤凜
弥尋
山下慶
山本淳平
天玲美音
亜湖
栩野幸知
宮本弘佑
岡村洋一
嵯峨崇司
増田将也
本間ひとし
真木恵未
遠藤かおる